

平成26年度収支計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日)

(単位 円)

勘定科目	平成26年度予算額	平成26年度決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
基本財産運用収入				
基本財産受取利息	8,000,000	7,695,104	304,896	
特定資産受取利息	8,000,000	7,695,104	304,896	
事業収入	2,000	4,803	-2,803	
委託料収入	10,888,000	11,493,005	-605,005	
頒布委託販売収入	3,388,000	3,400,490	-12,490	
寄付金収入	7,500,000	8,092,515	-592,515	
補助金等収入	0	0	0	
会費収入	0	1,000,000	-1,000,000	公益財団法人 関西・大阪21世紀協会よりの助成
雑収入	8,400,000	8,932,000	-532,000	
預貯金等利息収入	8,400,000	8,932,000	-532,000	
その他収入	51,000	258,347	-207,347	
事業活動収入計	50,000	3,878	-2,878	
2 事業活動支出	27,341,000	29,383,259	-2,042,259	
運営事業費支出				
人件費	27,329,140	28,968,260	-1,639,120	
総務費	13,968,100	14,769,004	-800,904	総務部長兼補佐(3月1日付)、学芸員産休(H27/3～)に伴う、代善ハートスタッフ増加分(H27/1～)
展示館維持費	3,951,600	4,756,603	-805,003	みんながい市テナント代、NBSスタッフ紹介料、春季展準備対応(鳥取出張増加)、学芸員の研修出張増加に伴う支出増加
修理費	3,542,000	3,609,361	-67,361	
頒布委託販売費	145,440	83,130	62,310	
雑費	1,200,000	1,678,752	-478,752	借用品増加に伴う、運送経費等の増加
減価償却費	4,200,000	3,861,308	338,692	
万博機構納付金	322,000	210,102	111,898	
管理費支出				
人件費	1,653,560	1,807,275	-153,715	
会議費	809,000	964,795	-155,795	
光熱費	378,000	264,953	113,047	
庶務費・消耗備品費・雑費	120,000	151,062	-31,062	
減価償却費	346,560	426,465	-79,905	
租税公課	0	0	0	
事業活動支出計	28,982,700	30,775,535	-1,792,835	
事業活動収支差額	-1,641,700	-1,392,276	-249,424	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
固定資産売却収入	0	0	0	
特定預金取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出				
固定資産取得支出	0	0	0	
特定預金支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
III 予備費支出				
当期収支差額	-1,641,700	-1,392,276	-249,424	
前期繰越収支差額	15,090,464 (注)1	14,779,436	311,028	
次期繰越収支差額	13,448,764	13,387,160	61,604	

(注)1. 平成25年度決算予算推定値

平成 26 年度 貸借 対照 表

(平成27年3月31日)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 資 産 の 部			
1. 流 動 資 産			
現 金	711,388	1,809,961	-1,098,573
普 通 預 金	2,201,957	3,437,083	-1,235,126
運用財産定期預金	5,000,000	5,000,000	0
運用財産有価証券	0	0	0
未 収 金	321,150	61,250	259,900
貯 蔵 品	6,072,669	5,765,599	307,070
流動資産合計	14,307,164	16,073,893	-1,766,729
2. 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
有 価 証 券	527,218,305	527,392,025	-173,720
通 知 預 金	2,781,695	2,607,975	173,720
展 示 品 (注1)	128,854,684	128,854,684	0
基本財産合計	658,854,684	658,854,684	0
(2) 特 定 資 産			
長期性預金	5,000,000	5,000,000	0
退職給付引当預金	80,400	80,400	0
特定資産合計	5,080,400	5,080,400	0
(3) その他固定資産			
什 器 備 品	27	27	0
展 示 品 (注1)	0	0	0
その他固定資産合計	27	27	0
固定資産合計	663,935,111	663,935,111	0
資 産 合 計	678,242,275	680,009,004	-1,766,729

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
Ⅱ.負債の部			
1.流動負債			
未払金	849,078	1,250,635	-401,557
預り金	70,926	43,822	27,104
未払法人住民税	0	0	0
流動負債合計	920,004	1,294,457	-374,453
2.固定負債			
退職給付引当金	80,400	80,400	0
固定負債合計	80,400	80,400	0
負債合計	1,000,404	1,374,857	-374,453
Ⅲ.正味財産の部			
1.指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2.一般正味財産	677,241,871	678,634,147	-1,392,276
(うち基本財産への充当額)	658,854,684	658,854,684	0
(うち特定資産への充当額)	5,000,000	5,000,000	0
正味財産合計	677,241,871	678,634,147	-1,392,276
負債及び正味財産合計	678,242,275	680,009,004	-1,766,729

正味財産増減計算書
(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
受取利息等	7,695,104	7,969,570	-274,466
② 特定資産運用益	4,803	4,803	0
③ 事業収益			
委託料	3,400,490	4,350,810	-950,320
頒布収益			0
頒布委託販売収入	8,092,515 注1	8,784,710 注1	-692,195
④ 受取助成金	1,000,000	1,500,000	-500,000
⑤ 受取法人賛助会員会費	8,932,000	8,400,000	532,000
⑥ その他収入			
受取預貯金利息	3,878	2,623	1,255
雑収入等	254,469	76,200	178,269
経常収益計	29,383,259	31,088,716	-1,705,457
(2) 経常費用			
① 運営事業費			
人件費	14,769,004	13,579,148	1,189,856
総務費	4,756,603	5,278,921	-522,318
展示館維持費	3,609,361	4,292,282	-682,921
修理費	83,130	76,480	6,650
展示費	1,678,752	1,078,817	599,935
頒布委託販売費	3,861,308 注1	5,252,450	-1,391,142
雑費	210,102	407,359	-197,257
退職給付費用	0	0	0
什器備品減価償却費	0 注2	0	0
万博機構納付金	0	0	0
運営事業費計	28,968,260	29,965,457	-997,197
② 管理費			
人件費	964,795	806,238	158,557
会議費	264,953	286,278	-21,325
光熱費	151,062	147,985	3,077
庶務費・消耗備品費・雑費	426,465	454,933	-28,468
什器備品減価償却費	0 注2	0	0
租税公課	0	0	0
管理費計	1,807,275	1,695,434	111,841
経常費用計	30,775,535	31,660,891	-885,356
当期経常増減額	-1,392,276	-572,175	-820,101

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益			
收藏品	0	0	0
什器備品	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産売却・減失損	0	0	0
收藏品	0	0	0
什器備品	0	0	0
② 過年度減価償却費	0	0	0
③ その他臨時損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-1,392,276	-572,175	-820,101
一般正味財産期首残高	678,634,147	679,206,322	-572,175
一般正味財産期末残高	677,241,871	678,634,147	-1,392,276
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	677,241,871	678,634,147	-1,392,276

注1 純額主義から総額主義に変更

注2 H23年度より減価償却費は、運営事業費と管理費に配賦

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、運用財産有価証券(MMF)、未収金、貯蔵品、未払金、未払法人住民税及び預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	10,247,044	7,913,345
運用財産有価証券(MMF)	0	0
未 収 金	61,250	321,150
貯 蔵 品	5,765,599	6,072,669
流動資産の合計(1)	16,073,893	14,307,164
未 払 金	1,250,635	849,078
未 払 法 人 住 民 税	0	0
預 り 金	43,822	70,926
流動負債の合計(2)	1,294,457	920,004
次期繰越収支差額(1)－(2)	14,779,436	13,387,160

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1)有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券は、償却原価法(定額法)によっている。
- (2)固定資産の減価償却の方法
什器備品は、定額法によっている。
新会計基準適用初年度(H20年3月末)に過年度分の減価償却費を計上済。
- (3)引当金の計上基準
原則として、嘱託社員就業規則に基づく嘱託社員慰労金の
当事業年度末における退職給付債務を計上している。
- (4)消費税等の会計処理
消費税等の会計処理については、税込み処理によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	527,392,025	0	173,720	527,218,305
通知預金	2,607,975	173,720	0	2,781,695
展示品	128,854,684	0	0	128,854,684
小計	658,854,684	173,720	173,720	658,854,684
特定資産				
長期性預金	5,000,000	0	0	5,000,000
退職給付引当預金	80,400	0	0	80,400
小計	5,080,400	0	0	5,080,400
合計	663,935,084	173,720	173,720	663,935,084

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定 正味財産から の充当額)	(うち一般 正味財産から の充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券	527,218,305	0	527,218,305	0
通知預金	2,781,695	0	2,781,695	0
展示品	128,854,684	0	128,854,684	0
小計	658,854,684	0	658,854,684	0
特定資産				
長期性預金	5,000,000	0	5,000,000	0
退職給付引当預金	80,400	0	0	80,400
小計	5,080,400	0	5,000,000	80,400
合計	663,935,084	0	663,854,684	80,400

4. 担保に供している資産
ありません。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、
次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	18,225,830	18,225,803	27
合計	18,225,830	18,225,803	27

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、
次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
神奈川県公債(＃133)	24,998,480	25,074,725	76,245
埼玉県公債(＃17/3)	39,998,400	40,160,120	161,720
愛知県公債(＃18/2)	49,993,240	51,179,200	1,185,960
大阪府公債(＃292)	18,994,568	19,497,800	503,232
京都市公債(＃21/1)	10,000,000	10,604,630	604,630
大阪府公債(＃330)	4,003,074	4,229,464	226,390
大阪市公債(＃21/9)	19,990,333	21,226,000	1,235,667
大阪府公債(＃338)	26,000,000	27,609,270	1,609,270
利付国債(＃121)	43,730,165	51,084,176	7,354,011
利付国債(＃314)	49,973,223	52,839,150	2,865,927
利付国債(＃321)	19,774,613	20,832,750	1,058,137
利付国債(＃62)	9,981,222	10,421,830	440,608
利付国債(＃332)	30,048,916	30,777,660	728,744
利付国債(＃149)	20,100,397	21,117,514	1,017,117
利付国債(＃150)	59,728,126	59,982,354	254,228
利付国債(＃337)	99,903,548	98,452,678	-1,450,870
合計	527,218,305	545,089,321	17,871,016

財 産 目 録
(平成27年3月31日現在)

(単位: 円)

目	金 額	金 額	金 額
I. 資産の部			
1. 流動資産			
(1)現金		711,388	
(2)普通預金	りそな銀行 千里北支店	2,039,586	
	三井住友銀行 茨木西支店	2,197	
	三菱東京UFJ銀行 茨木西支店	112,602	
	のぞみ信用組合 吹田支店	47,572	
(3)定期預金	三菱東京UFJ銀行 茨木西支店	5,000,000	
(4)未収金	3月分委託料他	321,150	
(5)貯蔵品	販売物品棚卸分	6,072,669	
流動資産合計			14,307,164
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
	額面・万円	利率	
有価証券	神奈川県公債(#133)	2,500	1.3%
	埼玉県公債(#17/3)	4,000	1.3%
	愛知県公債(#18/2)	5,000	2.0%
	大阪府公債(#292)	1,900	2.1%
	京都市公債(#21/1)	1,000	1.5%
	大阪府公債(#330)	400	1.4%
	大阪市公債(#21/9)	2,000	1.4%
	大阪府公債(#338)	2600	1.4%
	利付国債(#121)	4400	1.9%
	利付国債(#314)	5000	1.1%
	利付国債(#321)	1970	0.9%
	利付国債(#62)	1000	0.8%
	利付国債(#332)	3000	0.5%
	利付国債(#149)	1970	1.3%
	利付国債(#150)	5700	1.1%
	利付国債(#337)	9915	0.2%
通知預金	りそな銀行 千里北支店	2,781,695	
展示品		128,854,684	
基本財産合計			527,218,305
(2) 特定資産			
長期性預金	三菱東京UFJ銀行 茨木西支店	5,000,000	
退職給付引当預金	りそな銀行 千里北支店	80,400	
特定資産合計			5,080,400
(3) その他固定資産			
什器備品	事務用及び展示用	27	
その他固定資産合計			27
固定資産合計			663,935,111
資産合計			678,242,275
II. 負債の部			
1. 流動負債			
(1)未払金	看板製作代他	849,078	
(2)預り金	3月分社会保険料他	70,926	
(3)未払税金	法人市民税及び法人府民税	0	
流動負債合計			920,004
2. 固定負債			
退職給付引当金	職員退職給付引当金	80,400	
固定負債合計			80,400
負債合計			1,000,404
正味財産			677,241,871

公益財団法人大阪日本民芸館

平成26年度会計報告

1. 平成26年度収支計算書
1. 平成26年度貸借対照表
1. 正味財産増減計算書
1. 収支計算書・財務諸表に対する注記
1. 財産目録

上記のとおり報告いたします。

平成27年4月30日

公益財団法人大阪日本民芸館

理事長 饗庭 浩 二



監事監査報告書

私たちは、法令及び寄付行為に基づき、平成26年度(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)における理事の職務の執行及び同年度の計算書類につき、必要と認められる監査を実施いたしました。

監査の結果

1. 貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録、並びに収支計算書は、法令及び定款にしたがい、財団の収支及び財政の状況を正しく示していると認めます。
2. 事業報告書の内容は真実であると認めます。
3. 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

平成27年4月30日

公益財団法人大阪日本民芸館

監事 高谷 和幸



監事 御林 彰

